

## 結果の概要

### 1 国民医療費の状況

平成29年度の国民医療費は43兆710億円、前年度の42兆1,381億円に比べ9,329億円、2.2%の増加となっている。

人口一人当たりの国民医療費は33万9,900円、前年度の33万2,000円に比べ7,900円、2.4%の増加となっている。

国民医療費の国内総生産(GDP)に対する比率は7.87%(前年度7.85%)、国民所得(NI)に対する比率は10.66%(同10.77%)となっている。(図1、表1、統計表第1表)

図1 国民医療費・対国内総生産・対国民所得比率の年次推移

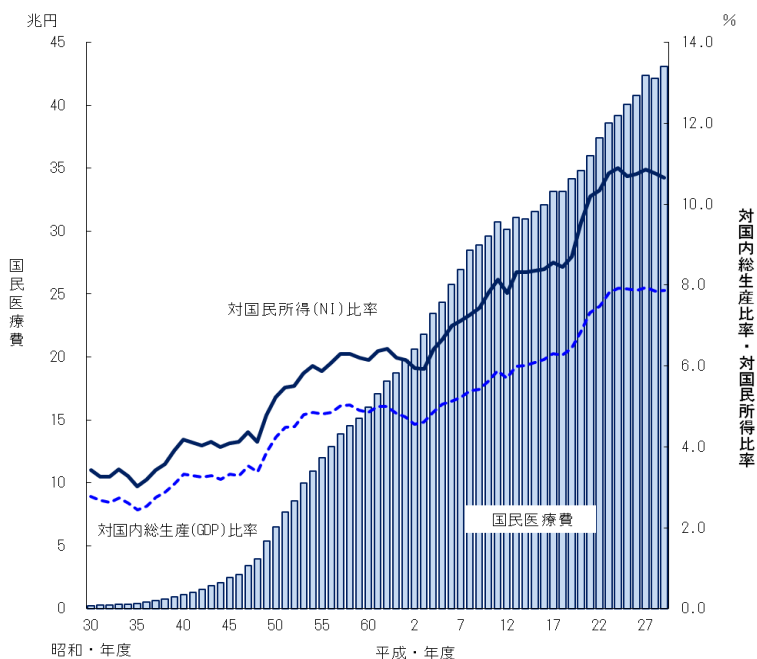


表1 国民医療費・対国内総生産・対国民所得比率の年次推移

年次	国民医療費		人口一人当たり国民医療費(千円)	国内総生産(GDP)		国民所得(NI)		国民医療費の比率	
	(億円)	対前年度増減率(%)		(億円)	対前年度増減率(%)	(億円)	対前年度増減率(%)	国内総生産に対する比率(%)	国民所得に対する比率(%)
昭和29年度	2 152	...	2.4	...	...	...	...	...	...
30	2 388	11.0	2.7	12.5	85 979	...	69 733	...	3.42
40	11 224	19.5	11.4	17.5	337 653	11.1	268 270	11.5	3.32
50	64 779	20.4	57.9	19.1	1 523 616	10.0	1 239 907	10.2	4.25
60	160 159	6.1	132.3	5.4	3 303 968	7.2	2 605 599	7.2	4.85
61	170 690	6.6	140.3	6.0	3 422 664	3.6	2 679 415	2.8	4.99
62	180 759	5.9	147.8	5.3	3 622 967	5.9	2 810 998	4.9	4.99
63	187 554	3.8	152.8	3.4	3 876 856	7.0	3 027 101	7.7	4.84
平成元年度	197 290	5.2	160.1	4.8	4 158 852	7.3	3 208 020	6.0	4.74
2	206 074	4.5	166.7	4.1	4 516 830	8.6	3 468 929	8.1	4.56
3	218 260	5.9	176.0	5.6	4 736 076	4.9	3 689 316	6.4	4.61
4	234 784	7.6	188.7	7.2	4 832 556	2.0	3 660 072	△ 0.8	4.86
5	243 631	3.8	195.3	3.5	4 826 076	△ 0.1	3 653 760	△ 0.2	5.05
6	257 908	5.9	206.3	5.6	5 027 512	4.2	3 683 506	0.8	5.13
7	269 577	4.5	214.7	4.1	5 162 017	2.7	3 784 796	2.7	5.22
8	284 542	5.6	226.1	5.3	5 288 425	2.4	3 913 605	3.4	5.38
9	289 149	1.6	229.2	1.4	5 333 934	0.9	3 884 837	△ 0.7	5.42
10	295 823	2.3	233.9	2.1	5 260 040	△ 1.4	3 782 396	△ 2.6	5.62
11	307 019	3.8	242.3	3.6	5 219 238	△ 0.8	3 770 032	△ 0.3	5.88
12	301 418	△ 1.8	237.5	△ 2.0	5 284 466	1.2	3 859 685	2.4	5.70
13	310 998	3.2	244.3	2.9	5 191 891	△ 1.8	3 743 078	△ 3.0	5.99
14	309 507	△ 0.5	242.9	△ 0.6	5 148 545	△ 0.8	3 726 487	△ 0.4	6.01
15	315 375	1.9	247.1	1.7	5 177 195	0.6	3 778 505	1.4	6.09
16	321 111	1.8	251.5	1.8	5 213 485	0.7	3 826 715	1.3	6.16
17	331 289	3.2	259.3	3.1	5 256 427	0.8	3 873 699	1.2	6.30
18	331 276	△ 0.0	259.3	△ 0.0	5 290 335	0.6	3 923 519	1.3	6.26
19	341 360	3.0	267.2	3.0	5 309 229	0.4	3 922 831	△ 0.0	6.43
20	348 084	2.0	272.6	2.0	5 094 820	△ 4.0	3 640 510	△ 7.2	6.83
21	360 067	3.4	282.4	3.6	4 919 570	△ 3.4	3 534 135	△ 2.9	7.32
22	374 202	3.9	292.2	3.5	4 994 289	1.5	3 618 953	2.4	7.49
23	385 850	3.1	301.9	3.3	4 940 425	△ 1.1	3 584 147	△ 1.0	7.81
24	392 117	1.6	307.5	1.9	4 943 698	0.1	3 597 799	0.4	7.93
25	400 610	2.2	314.7	2.3	5 072 552	2.6	3 742 271	4.0	7.90
26	408 071	1.9	321.1	2.0	5 182 352	2.2	3 794 509	1.4	7.87
27	423 644	3.8	333.3	3.8	5 329 830	2.8	3 900 253	2.8	7.95
28	421 381	△ 0.5	332.0	△ 0.4	5 367 950	0.7	3 911 856	0.3	7.85
29	430 710	2.2	339.9	2.4	5 474 085	2.0	4 041 977	3.3	7.87

注:1) 平成12年4月から介護保険制度が開始されたことに伴い、従来国民医療費の対象となっていた費用のうち介護保険の費用に移行したものがあがるが、これらは平成12年度以降、国民医療費に含まれていない。

2) 国内総生産(GDP)及び国民所得(NI)は、内閣府「国民経済計算」による。

## 2 制度区分別国民医療費

制度区分別にみると、公費負担医療給付分は3兆2,040億円（構成割合7.4%）、医療保険等給付分は19兆7,402億円（同45.8%）、後期高齢者医療給付分は14兆7,805億円（同34.3%）、患者等負担分は5兆2,750億円（同12.2%）となっている。

対前年度増減率をみると、公費負担医療給付分は1.9%の増加、医療保険等給付分は0.9%の増加、後期高齢者医療給付分は4.3%の増加、患者等負担分は2.6%の増加となっている。（表2、統計表第2表、参考1）

表2 制度区分別国民医療費

制度区分	平成29年度		平成28年度		対前年度	
	国民医療費 (億円)	構成割合 (%)	国民医療費 (億円)	構成割合 (%)	増減額 (億円)	増減率 (%)
総数	430 710	100.0	421 381	100.0	9 329	2.2
公費負担医療給付分	32 040	7.4	31 433	7.5	607	1.9
医療保険等給付分	197 402	45.8	195 663	46.4	1 739	0.9
医療保険被用者保険被保険者	194 271	45.1	192 614	45.7	1 657	0.9
被扶養者	100 970	23.4	97 210	23.1	3 760	3.9
高齢者 <sup>1)</sup>	53 828	12.5	51 144	12.1	2 684	5.2
国民健康保険被扶養者	41 700	9.7	41 141	9.8	559	1.4
高齢者 <sup>1)</sup>	5 442	1.3	4 925	1.2	517	10.5
国民健康保険被扶養者以外	93 301	21.7	95 404	22.6	△ 2 103	△ 2.2
高齢者 <sup>1)</sup>	62 546	14.5	65 323	15.5	△ 2 777	△ 4.3
その他 <sup>2)</sup>	30 755	7.1	30 081	7.1	674	2.2
その他 <sup>2)</sup>	3 131	0.7	3 049	0.7	82	2.7
後期高齢者医療給付分	147 805	34.3	141 731	33.6	6 074	4.3
患者等負担分	52 750	12.2	51 435	12.2	1 315	2.6
軽減特例措置 <sup>3)</sup>	713	0.2	1 119	0.3	△ 406	△ 36.3

注：1) 被用者保険及び国民健康保険適用の高齢者は70歳以上である。

2) 労働者災害補償保険法、国家公務員災害補償法、地方公務員災害補償法、独立行政法人日本スポーツ振興センター法、防衛省の職員の給与等に関する法律、公害健康被害の補償等に関する法律及び健康被害救済制度による救済給付等の医療費である。

3) 70～74歳の患者の窓口負担の軽減措置に関する国庫負担分である。

## 3 財源別国民医療費

財源別にみると、公費は16兆5,181億円（構成割合38.4%）、そのうち国庫は10兆8,972億円（同25.3%）、地方は5兆6,209億円（同13.1%）となっている。保険料は21兆2,650億円（同49.4%）、そのうち事業主は9兆744億円（同21.1%）、被保険者は12兆1,906億円（同28.3%）となっている。また、その他は5兆2,881億円（同12.3%）、そのうち患者負担は4兆9,948億円（同11.6%）となっている。（表3、統計表第3表、参考1）

表3 財源別国民医療費

財源	平成29年度		平成28年度		対前年度	
	国民医療費 (億円)	構成割合 (%)	国民医療費 (億円)	構成割合 (%)	増減額 (億円)	増減率 (%)
総数	430 710	100.0	421 381	100.0	9 329	2.2
公費	165 181	38.4	162 840	38.6	2 341	1.4
国庫 <sup>1)</sup>	108 972	25.3	107 180	25.4	1 792	1.7
地方	56 209	13.1	55 659	13.2	550	1.0
保険料	212 650	49.4	206 971	49.1	5 679	2.7
事業主	90 744	21.1	87 783	20.8	2 961	3.4
被保険者	121 906	28.3	119 189	28.3	2 717	2.3
その他 <sup>2)</sup>	52 881	12.3	51 570	12.2	1 311	2.5
患者負担（再掲）	49 948	11.6	48 603	11.5	1 345	2.8

注：1) 軽減特例措置は、国庫を含む。

2) 患者負担及び原因者負担（公害健康被害の補償等に関する法律及び健康被害救済制度による救済給付等）である。

#### 4 診療種類別国民医療費

診療種類別にみると、医科診療医療費は30兆8,335億円（構成割合71.6%）、そのうち入院医療費は16兆2,116億円（同37.6%）、入院外医療費は14兆6,219億円（同33.9%）となっている。また、歯科診療医療費は2兆9,003億円（同6.7%）、薬局調剤医療費は7兆8,108億円（同18.1%）、入院時食事・生活医療費は7,954億円（同1.8%）、訪問看護医療費は2,023億円（同0.5%）、療養費等は5,287億円（同1.2%）となっている。

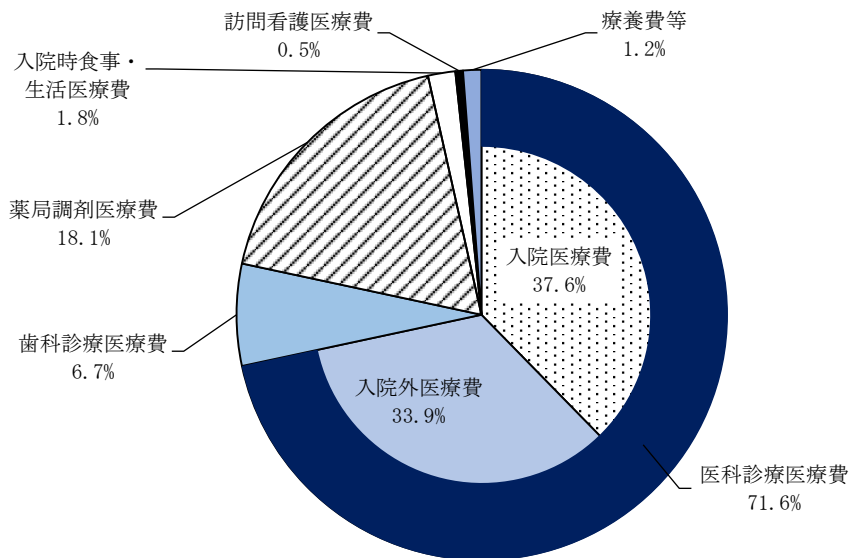
対前年度増減率をみると、医科診療医療費は2.1%の増加、歯科診療医療費は1.5%の増加、薬局調剤医療費は3.0%の増加となっている。（表4、図2、統計表第4表、参考1）

表4 診療種類別国民医療費

診療種類	平成29年度		平成28年度		対前年度	
	国民医療費 (億円)	構成割合 (%)	国民医療費 (億円)	構成割合 (%)	増減額 (億円)	増減率 (%)
総数	430 710	100.0	421 381	100.0	9 329	2.2
医科診療医療費	308 335	71.6	301 853	71.6	6 482	2.1
入院医療費	162 116	37.6	157 933	37.5	4 183	2.6
病院	158 228	36.7	154 077	36.6	4 151	2.7
一般診療所	3 888	0.9	3 856	0.9	32	0.8
入院外医療費	146 219	33.9	143 920	34.2	2 299	1.6
病院	61 447	14.3	60 589	14.4	858	1.4
一般診療所	84 772	19.7	83 332	19.8	1 440	1.7
歯科診療医療費	29 003	6.7	28 574	6.8	429	1.5
薬局調剤医療費	78 108	18.1	75 867	18.0	2 241	3.0
入院時食事・生活医療費	7 954	1.8	7 917	1.9	37	0.5
訪問看護医療費	2 023	0.5	1 742	0.4	281	16.1
療養費等	5 287	1.2	5 427	1.3	△ 140	△ 2.6

図2 診療種類別国民医療費構成割合

平成29年度



## 5 年齢階級別国民医療費

年齢階級別にみると、0～14歳は2兆5,395億円（構成割合5.9%）、15～44歳は5兆2,690億円（同12.2%）、45～64歳は9兆3,088億円（同21.6%）、65歳以上は25兆9,537億円（同60.3%）となっている。

人口一人当たり国民医療費をみると、65歳未満は18万7,000円、65歳以上は73万8,300円となっている。そのうち内科診療医療費では、65歳未満が12万6,600円、65歳以上が54万7,500円となっている。歯科診療医療費では、65歳未満が1万9,100円、65歳以上が3万2,700円となっている。薬局調剤医療費では、65歳未満が3万5,600円、65歳以上が12万9,500円となっている。（表5、統計表第5表、参考1）

表5 年齢階級別国民医療費

年齢階級	平成29年度			平成28年度			対前年度	
	国民医療費	構成割合	人口一人当たり国民医療費	国民医療費	構成割合	人口一人当たり国民医療費	人口一人当たり国民医療費	
	(億円)	(%)	(千円)	(億円)	(%)	(千円)	増減額 (千円)	増減率 (%)
総 数								
総	430 710	100.0	339.9	421 381	100.0	332.0	7.9	2.4
65歳未満	171 173	39.7	187.0	169 797	40.3	183.9	3.1	1.7
0～14歳	25 395	5.9	162.9	25 220	6.0	159.8	3.1	1.9
15～44歳	52 690	12.2	122.7	52 560	12.5	120.4	2.3	1.9
45～64歳	93 088	21.6	282.0	92 017	21.8	279.8	2.2	0.8
65歳以上	259 537	60.3	738.3	251 584	59.7	727.3	11.0	1.5
70歳以上(再掲)	210 475	48.9	834.2	201 395	47.8	828.2	6.0	0.7
75歳以上(再掲)	161 129	37.4	921.7	153 796	36.5	909.6	12.1	1.3
医 科 診 療 医 療 費 (再掲)								
総	308 335	100.0	243.3	301 853	100.0	237.8	5.5	2.3
65歳未満	115 891	37.6	126.6	115 466	38.3	125.0	1.6	1.3
0～14歳	17 608	5.7	112.9	17 566	5.8	111.3	1.6	1.4
15～44歳	34 069	11.0	79.3	34 251	11.3	78.4	0.9	1.1
45～64歳	64 215	20.8	194.5	63 649	21.1	193.5	1.0	0.5
65歳以上	192 444	62.4	547.5	186 387	61.7	538.8	8.7	1.6
70歳以上(再掲)	156 889	50.9	621.8	150 079	49.7	617.2	4.6	0.7
75歳以上(再掲)	121 023	39.3	692.3	115 555	38.3	683.4	8.9	1.3
歯 科 診 療 医 療 費 (再掲)								
総	29 003	100.0	22.9	28 574	100.0	22.5	0.4	1.8
65歳未満	17 497	60.3	19.1	17 309	60.6	18.7	0.4	2.1
0～14歳	2 407	8.3	15.4	2 348	8.2	14.9	0.5	3.4
15～44歳	7 016	24.2	16.3	7 004	24.5	16.0	0.3	1.9
45～64歳	8 074	27.8	24.5	7 956	27.8	24.2	0.3	1.2
65歳以上	11 506	39.7	32.7	11 265	39.4	32.6	0.1	0.3
70歳以上(再掲)	8 468	29.2	33.6	8 121	28.4	33.4	0.2	0.6
75歳以上(再掲)	5 746	19.8	32.9	5 469	19.1	32.3	0.6	1.9
薬 局 調 剤 医 療 費 (再掲)								
総	78 108	100.0	61.6	75 867	100.0	59.8	1.8	3.0
65歳未満	32 585	41.7	35.6	31 711	41.8	34.3	1.3	3.8
0～14歳	4 821	6.2	30.9	4 748	6.3	30.1	0.8	2.7
15～44歳	10 074	12.9	23.5	9 705	12.8	22.2	1.3	5.9
45～64歳	17 690	22.6	53.6	17 258	22.7	52.5	1.1	2.1
65歳以上	45 523	58.3	129.5	44 156	58.2	127.7	1.8	1.4
70歳以上(再掲)	36 690	47.0	145.4	35 099	46.3	144.3	1.1	0.8
75歳以上(再掲)	27 517	35.2	157.4	26 204	34.5	155.0	2.4	1.5

また、年齢階級別国民医療費を性別にみると、0～14歳の男は1兆3,991億円（構成割合6.7%）、女は1兆1,404億円（同5.1%）、15～44歳の男は2兆3,798億円（同11.4%）、女は2兆8,892億円（同13.0%）、45～64歳の男は4兆9,677億円（同23.8%）、女は4兆3,411億円（同19.6%）、65歳以上の男は12兆1,267億円（同58.1%）、女は13兆8,270億円（同62.3%）となっている。

人口一人当たり国民医療費をみると、65歳未満の男は18万8,500円、女は18万5,400円、65歳以上の男は79万4,600円、女は69万5,100円となっている。（表6、統計表第5表）

表6 年齢階級、性別国民医療費

平成29年度

年齢階級	男			女		
	国民医療費 (億円)	構成割合 (%)	人口一人当たり 国民医療費 (千円)	国民医療費 (億円)	構成割合 (%)	人口一人当たり 国民医療費 (千円)
	総数					
総数	208 732	100.0	338.5	221 978	100.0	341.2
65歳未満	87 465	41.9	188.5	83 708	37.7	185.4
0～14歳	13 991	6.7	175.2	11 404	5.1	149.9
15～44歳	23 798	11.4	108.7	28 892	13.0	137.3
45～64歳	49 677	23.8	300.9	43 411	19.6	263.1
65歳以上	121 267	58.1	794.6	138 270	62.3	695.1
70歳以上(再掲)	94 316	45.2	901.4	116 160	52.3	786.6
75歳以上(再掲)	68 362	32.8	1 000.2	92 767	41.8	871.3
	医科診療医療費(再掲)					
総数	151 474	100.0	245.7	156 862	100.0	241.1
65歳未満	59 995	39.6	129.3	55 896	35.6	123.8
0～14歳	9 730	6.4	121.9	7 878	5.0	103.5
15～44歳	15 220	10.0	69.5	18 849	12.0	89.5
45～64歳	35 045	23.1	212.3	29 169	18.6	176.8
65歳以上	91 478	60.4	599.4	100 966	64.4	507.6
70歳以上(再掲)	71 417	47.1	682.6	85 472	54.5	578.8
75歳以上(再掲)	52 034	34.4	761.3	68 989	44.0	648.0
	歯科診療医療費(再掲)					
総数	13 259	100.0	21.5	15 744	100.0	24.2
65歳未満	8 203	61.9	17.7	9 294	59.0	20.6
0～14歳	1 237	9.3	15.5	1 171	7.4	15.4
15～44歳	3 180	24.0	14.5	3 836	24.4	18.2
45～64歳	3 787	28.6	22.9	4 287	27.2	26.0
65歳以上	5 055	38.1	33.1	6 450	41.0	32.4
70歳以上(再掲)	3 632	27.4	34.7	4 836	30.7	32.7
75歳以上(再掲)	2 383	18.0	34.9	3 363	21.4	31.6
	薬局調剤医療費(再掲)					
総数	36 798	100.0	59.7	41 311	100.0	63.5
65歳未満	16 573	45.0	35.7	16 012	38.8	35.5
0～14歳	2 713	7.4	34.0	2 108	5.1	27.7
15～44歳	4 690	12.7	21.4	5 384	13.0	25.6
45～64歳	9 170	24.9	55.5	8 520	20.6	51.6
65歳以上	20 224	55.0	132.5	25 299	61.2	127.2
70歳以上(再掲)	15 672	42.6	149.8	21 018	50.9	142.3
75歳以上(再掲)	11 176	30.4	163.5	16 341	39.6	153.5

## 6 傷病分類別医科診療医療費

医科診療医療費を主傷病による傷病分類別にみると、「循環器系の疾患」6兆771億円（構成割合19.7%）が最も多く、次いで「新生物<腫瘍>」4兆3,761億円（同14.2%）、「筋骨格系及び結合組織の疾患」2兆4,452億円（同7.9%）、「損傷、中毒及びその他の外因の影響」2兆3,814億円（同7.7%）、「呼吸器系の疾患」2兆2,892億円（同7.4%）となっている。

年齢階級別にみると、65歳未満では「新生物<腫瘍>」1兆5,400億円（同13.3%）が最も多く、65歳以上では「循環器系の疾患」4兆8,092億円（同25.0%）が最も多くなっている。

また、性別にみると、男では「循環器系の疾患」（同21.1%）、「新生物<腫瘍>」（同15.7%）、「腎尿路生殖器系の疾患」（同8.1%）が多く、女では「循環器系の疾患」（同18.3%）、「新生物<腫瘍>」（同12.8%）、「筋骨格系及び結合組織の疾患」（同10.1%）が多くなっている。（表7、図3、統計表第6表）

表7 年齢階級、傷病分類別医科診療医療費（上位5位）

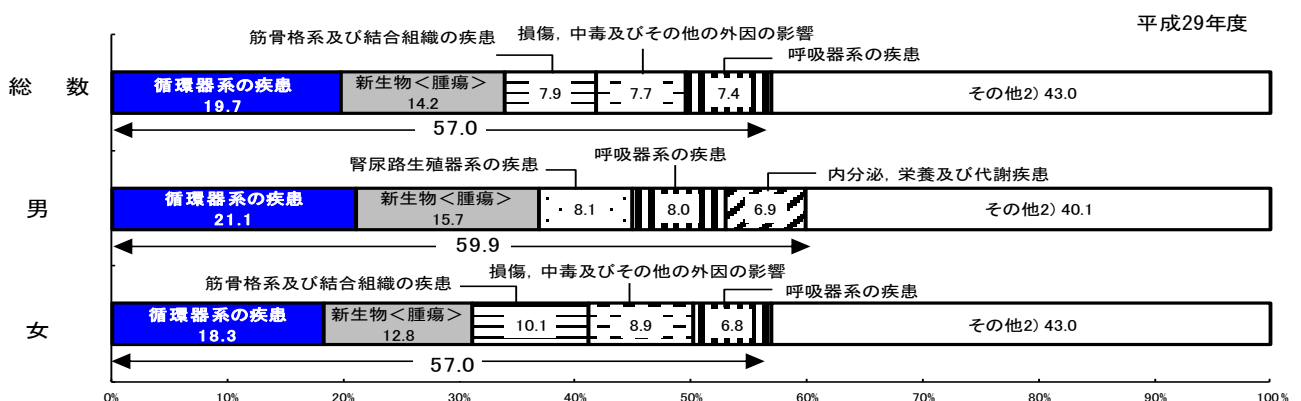
傷病分類 <sup>1)</sup>	平成29年度			平成28年度			対前年度	
	順位 <sup>3)</sup>	医科診療医療費(億円)	構成割合(%)	順位 <sup>3)</sup>	医科診療医療費(億円)	構成割合(%)	増減額(億円)	増減率(%)
総数		308 335	100.0		301 853	100.0	6 482	2.1
循環器系の疾患	1	60 771	19.7	1	59 333	19.7	1 438	2.4
新生物<腫瘍>	2	43 761	14.2	2	42 485	14.1	1 276	3.0
筋骨格系及び結合組織の疾患	3	24 452	7.9	3	23 326	7.7	1 126	4.8
損傷、中毒及びその他の外因の影響	4	23 814	7.7	4	22 974	7.6	840	3.7
呼吸器系の疾患	5	22 892	7.4	5	22 591	7.5	301	1.3
その他 <sup>2)</sup>		132 645	43.0		131 144	43.4	1 501	1.1
65歳未満								
総数		115 891	100.0		115 466	100.0	425	0.4
新生物<腫瘍>	1	15 400	13.3	1	15 289	13.2	111	0.7
循環器系の疾患	2	12 680	10.9	2	12 569	10.9	111	0.9
呼吸器系の疾患	3	11 932	10.3	3	11 924	10.3	8	0.1
精神及び行動の障害	4	10 409	9.0	4	10 495	9.1	△ 86	△ 0.8
損傷、中毒及びその他の外因の影響	5	8 114	7.0	6	8 120	7.0	△ 6	△ 0.1
その他 <sup>2)</sup>		57 357	49.5		57 068	49.4	289	0.5
65歳以上								
総数		192 444	100.0		186 387	100.0	6 057	3.2
循環器系の疾患	1	48 092	25.0	1	46 764	25.1	1 328	2.8
新生物<腫瘍>	2	28 361	14.7	2	27 196	14.6	1 165	4.3
筋骨格系及び結合組織の疾患	3	16 797	8.7	3	15 907	8.5	890	5.6
損傷、中毒及びその他の外因の影響	4	15 699	8.2	4	14 854	8.0	845	5.7
腎尿路生殖器系の疾患	5	13 858	7.2	5	13 468	7.2	390	2.9
その他 <sup>2)</sup>		69 637	36.2		68 199	36.6	1 438	2.1

注：1) 傷病分類は、ICD-10（2013年版）に準拠した分類による。

2) 平成29年度の上位5傷病以外の傷病である。

3) 「順位」は、各年度の順位である。

図3 性別にみた傷病分類別医科診療医療費構成割合（上位5位）



注：1) 傷病分類は、ICD-10（2013年版）に準拠した分類による。

2) 上位5傷病以外の傷病である。

## 7 都道府県別国民医療費

都道府県（患者住所地）別にみると、東京都が4兆2,931億円と最も高く、次いで大阪府が3兆2,757億円、神奈川県が2兆7,584億円となっている。また、鳥取県が2,002億円と最も低く、次いで島根県が2,617億円、福井県が2,658億円となっている。

人口一人当たり国民医療費をみると、高知県が44万9,200円と最も高く、次いで長崎県が41万9,900円、鹿児島県が41万3,900円となっている。また、千葉県が29万8,200円と最も低く、次いで埼玉県が29万9,600円、神奈川県が30万1,200円となっている。（図4、統計表第7表）

図4 都道府県別にみた国民医療費・人口一人当たり国民医療費

